

一般医療機器

機械器具(25) 医療用鏡
歯鏡 JMDNコード: 31776000

KSKデンタルフォトミラー REAL-FINE

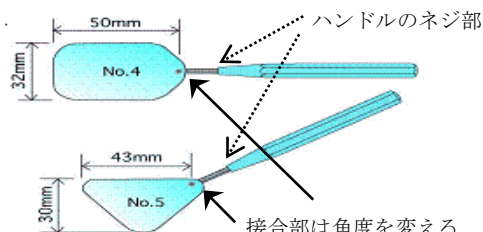
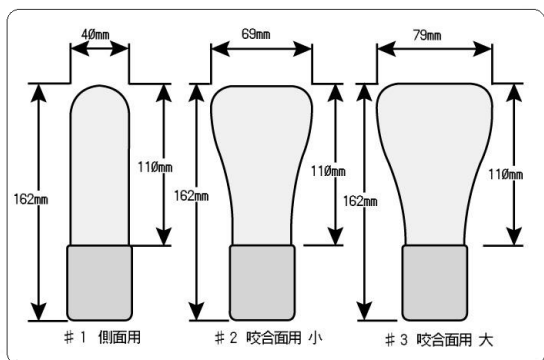
【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

- (1) 本品は、必ず使用前に傷・バリ等がないことを確認し、口腔内を傷つける可能性がある場合には使用しないこと。
- (2) 本品の汚れ除去時には、磨き粉や鋼製工具(ワイヤーブラシ・ヤスリ等)を使用しないこと[サビの発生・破折・性能・品質等の低下となる]。
- (3) 本品を変形させたり切削したりする等の加工・改造は行わないこと。
- (4) 歯科治療以外の目的で使用しないこと。また、使用時に必要以上の力を加えないこと[折損・曲がりなどの原因になり得る]。

【形状・構造及び原理等】

- 1) 本品の形状は、下記#1～#5である。
- 2) 本品の材質は、ステンレス鋼である。



【使用上の注意】(7)参照

品名	包装
○KSKデンタルフォトミラー REAL-FINE #1	1枚入
○KSKデンタルフォトミラー REAL-FINE #2	1枚入
○KSKデンタルフォトミラー REAL-FINE #3	1枚入
○KSKデンタルフォトミラー REAL-FINE #4	1組入
○KSKデンタルフォトミラー REAL-FINE #5	1組入
○KSKデンタルフォトミラー REAL-FINE #1, #2, #3	3枚組

＜原理等＞

本品を口腔内に挿入することにより、口腔内の状態を本品に映すことが可能である。

【使用目的又は効果】

口腔内診査・撮影補助に用いる歯科用器具をいう。

【使用方法等】

＜使用方法＞

- (1) 本品を口腔内に挿入し、撮影部位が映る位置に鏡面側を向けてセットする。
- (2) 本品の位置、角度を調整して、本品表面に必要な画像を映し出し撮影を行う。

【使用上の注意】

＜使用注意＞

- (1) 本品は歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- (2) 通法に従い、使用前・使用後に必ず洗浄・滅菌(保守・点検に係る事項参照)をすること。(オートクレーブ可)
- (3) 折損・曲がり等の原因になり得るので、使用時に必要以上の力(応力)を加えないこと。
- (4) 破損や事故等の原因となるので、器具の形態変更や改造・分解等は絶対に行わないこと。
- (5) 電気メスを用いた接触凝固は、術者が感電、火傷をする危険性があり、また、器械の表面を損傷するので、併用しないこと。
- (6) 使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品等が乾燥しないように、直ちに防錆洗浄液や精製水等に没漬すること。
- (7) #4・5の鏡面部とハンドルの接合部は固定式のため、角度を変えたり折り曲げたりしないこと。破損や鏡面にキズが付く原因となります。
- (8) 長期の使用により金属疲労や摩耗等の劣化が生じるので、適時交換すること。
- (9) ロジウムコーティングが剥離したものは使用しないこと。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- (1) 本品にキズをつけないよう取り扱いに注意すること。
- (2) 本品は必ず使用前に傷・バリ等がないことを確認すること。口腔内を傷つける可能性がある場合には新しい物と交換すること。
- (3) 本品を開口器のように使用しないこと。
- (4) 適切なサイズを使用すること。
- (5) 使用前にハンドルのネジ部にゆるみがないか確認し、ゆるんでいた場合は確実に締めること。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

- * (1) 本品は、湿度の高い場所に長時間放置した場合、錆びて使用出来なくなる恐れがあるため、湿度が低く、清潔な場所に保管すること。
- (2) 「もらい錆」を防ぐため、錆びている器具と一緒に保管しないこと。また、化学薬品と一緒に収納・保管しないこと。
 - (3) 錆びる恐れがあるため、水分が付着したまま保管しないこと。

【保守・点検に係る事項】

洗浄・滅菌の際は以下の事項に留意すること。

【共通事項】

- (1) 洗浄装置で洗浄するときには、器具同士が接触して損傷することがないように注意すること。
- (2) 超音波洗浄不可。
- (3) 洗浄・消毒用の薬液については、以下の検証済み薬液以外は、腐食の原因となる可能性があるため使用しないこと。使用中に付着した場合は、直ちに洗い流すこと。(あくまで自社基準による検証のため、以下の各薬液を含有する薬品を使用する場合は、その取扱説明書等の指示に従うこと)

＜検証済み薬液＞

塩化ベンゼトニウム、グルタルアルデヒド、塩素系消毒液、グルコン酸クロルヘキシジン、強酸性水

- (4) 腐食等の原因となるため、洗浄の際、磨き粉や鋼製工具（ワイヤーブラシ・ヤスリ等）を使用しないこと。

[ミラー部]

- (1) オートクレープする際は、付属の保護袋に入れてから滅菌バッグに入れること。（他器具との接触は傷の原因となるため、単体での滅菌を推奨する）
- (2) 洗浄の際は必ず精製水を使用し、洗剤等の残留がないよう十分にすすぎ、水分を除去・乾燥させること。[洗浄成分が高温で焼き付き、くもりの原因となるため、洗剤が表面の傷等に残ったままオートクレープを行わないこと。]

[シリコングリップ（# 1～3）]

- (1) 変色・変形の恐れがあるため、オートクレープの乾燥工程やケミクレープ、殺菌灯等は使用しないこと。
- (2) ミラーとの隙間に汚れが入り込むことがあるため、取り外して洗浄・滅菌すること。

[アルミハンドル（# 4～5）]

- (1) 変色・変形の恐れがあるため、オートクレープの乾燥工程やケミクレープ、殺菌灯及びアルカリ系洗浄液は使用しないこと。
- (2) ミラーとの接合部に水分・薬液等が残留するため、取り外して洗浄・滅菌すること。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売者

株式会社デンテック

〒174-0053 東京都板橋区清水町 5 3 - 5

TEL : 03-3964-2011

FAX : 03-3962-5624